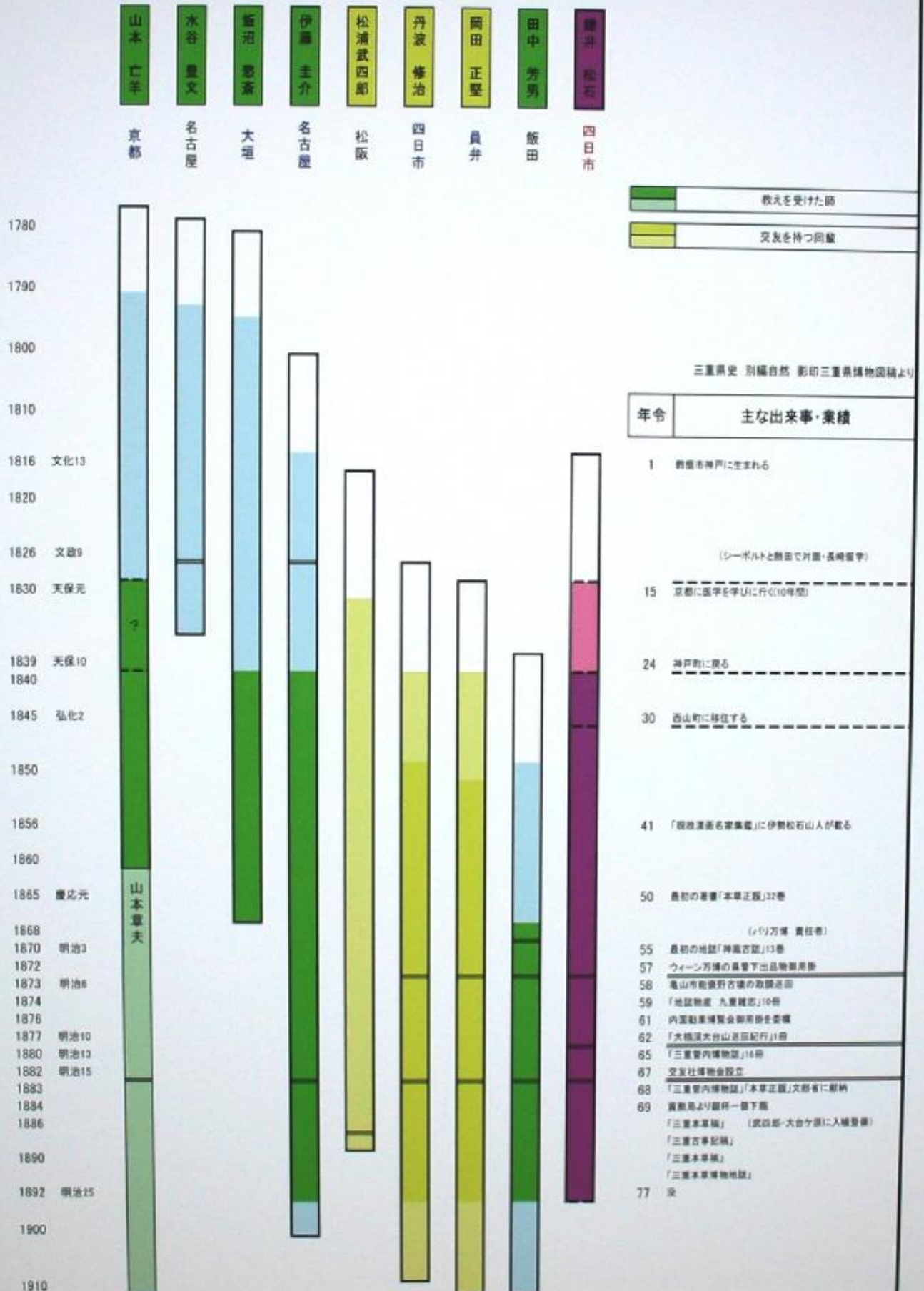


主な本草学者と松石との交流



松石の県内活動範囲



鎌井松石 略年表

年号	西暦	歳	業 績 等
文化13	1816	1	現鈴鹿市神戸に生まれる
天保元	1830	15	京都へ医学・本草学を学びに行く
天保10	1839	24	郷里に帰り医業を営む
弘化2	1845	30	現四日市市西山町に移住
			この頃から山野を巡り、野草木石を採取・写生する
安政4	1856	41	「現故漢画名家集鑑」に伊勢松石山人の名が載る
慶応元	1865	50	最初の著書「本草正譌」32冊(国立国会図書館)
明治3	1870	55	最初の地誌「神風古誌」13巻11冊
明治5	1872	57	ウィーン万国博覧会の出品物調査を委嘱
明治6	1873	58	現亀山市能褒野古蹟の取調巡回
明治7	1874	59	「地誌物産 九重雑誌」10冊
明治9	1876	61	内国勸業博覧会御用掛を委嘱
明治10	1877	62	「大相溪大台山巡回紀行」1冊
			「三重県博物図稿 一名三重本草」1冊
明治13	1880	65	「三重管内博物誌」16冊(国立国会図書館)
明治15	1882	67	丹波修治・岡田正堅・瀬木耕一郎らと交友社博物会を設立
明治16	1883	68	「三重管内博物誌」、「本草正譌」を文部省に献納
明治17	1884	69	文部省、献納本を東京図書館へ交付、賞勳局から銀杯一個下賜
明治19	1886	71	「三重本草稿」31
明治20	1887	72	「三重本草稿」32・39・43巻、「三重古事記稿」1・2・3・4・6・8巻
明治21	1888	73	「三重本草稿」16、「三重本草附録」21冊
明治22	1889	74	「三重本草稿」14・20・25・27・28・34・35・37・38・39・40・44巻
明治23	1890	75	「三重本草稿」5・36・46・48・49巻
明治24	1891	76	「三重本草稿」50巻、「三重本草博物地誌」50冊
明治25	1892	77	没

鎌井松石の紹介文献

書名	著・編者	発行年	表題等
三重県三重郡誌	三重郡教育委員会	1917	履歴書
三重県植物誌・下	伊藤武夫	1932	先輩の面影
植物研究雑誌・48	土井久作編	1940	交友会博物会について
三重教育・548	土井久作編	1944	尾張本草学と伊勢国
三重教育・551	土井久作	1944	大博物学者鎌井松石先生の業績
日本昆虫学会誌	土井久作	1947	鎌井松石虫譜
採集と飼育・10-1	土井久作	1948	本草家鎌井松石
三重県史・別編自然	小玉道明編	1996	影印三重県博物図稿
四日市市立博物館研究紀要・14	武馬利江	2007	鎌井松石関係資料について

(三重県史 別編自然、影印三重県博物図稿より)

第385圖 鎌井松石先生ノ書齋

